

## 第 11 回 総会議案書

- |        |  |
|--------|--|
| 1. 日 時 | 令和 4 年 6 月 4 日（金） 午後 4 時 00 分  |
| 2. 場 所 | 大阪市北区天満橋 1-8-50<br>帝国ホテル大阪   |
| 3. 議 案 | 第 1 号議案 令和 3 年度事業報告承認の件<br>第 2 号議案 令和 3 年度決算報告承認の件<br>第 3 号議案 役員選任の件 |
| 4. 報 告 | 令和 4 年度 事業計画案<br>令和 4 年度 予算案<br>その他 表彰等                              |

## 第1号議案 令和3年度事業報告承認の件

### 【令和3年度事業報告書】

#### 総務委員会事業報告

#### 1. 諸会議の進行

下記の通り諸会議の計画・事前準備・進行等を行った。

- (1) 総会 第10回総会 令和3年5月21日(金)「帝国ホテル大阪」にて開催
- (2) 理事会 令和3年4月～令和4年3月までに16回開催
- (3) 監事会 上期、下期各1回 令和3年4月22日(木)、11月19日(金)開催
- (4) 戦略会議 年度計6回開催
- (5) 総務委員会 年度計13回開催
- (6) 役員研修会 全役員を対象に令和3年7月11日(日) オンライン開催
- (7) 役員・委員交流会 全役員、委員を対象に令和3年12月17日(金) オンライン開催

#### 2. 事業計画、決算・予算

- (1) 決算に向けた仕訳業務を随時実施した。
- (2) 予算実績管理を毎月実施した。

#### 3. 規程管理

- (1) Web 配信機器利用規則、登録サークル運営規則、役員選挙管理委員会規則、委員会規程、文書管理規程、プロジェクトチーム等設置規則を制定した。
- (2) 旅費交通費等規程、理事会運営規則、登録研究会運営規則、事務局業務分掌規程、役員選任規程、賃金規程を改定した。

#### 4. 渉外事項

令和3年度は、コロナ禍の影響もあり、関係団体の総会をはじめ新年互礼会等の案内はなく、特筆すべき事項はなかった。

#### 5. 事務局管理

- (1) 事務局員の雇用管理の整備の観点から賃金規程の改定に伴う、新賃金制度の見直しを行った。
- (2) 新型コロナウイルス感染防止対策の観点から、大阪府において緊急事態宣言発出中においては、ガイドラインにのっとり弾力的な勤務体制を実施した。
- (3) 事務局会議を年度計8回実施した。

- (4) 事務局の業務分担表を見直し、事務職職員の業務内容を明確化した。
- (5) e-learning の視聴を事務局職員に推奨し、能力向上を計画的に進めた。
- (6) 情報セキュリティ研修を実施し、IT リテラシー向上とセキュリティ意識の向上に努めた。
- (7) 事務局業務のリスク管理の観点から BCP に関する規程の整備に着手した。

## 6. 業務効率化

サイボウズのフォルダ整理、スピーカーマイク (VTECH COMMUNICATION C520) の利用マニュアルの策定など、オンラインによるコミュニケーション向上に向けた取り組みを継続的に行った。

## 7. 組織率向上

役員、各委員会、事務局等と協力して、当協会会員増強に取り組んだ。会費の口座振替など、会員の利便性の向上のための仕組みを導入した。

## 8. 慶弔関係

慶弔規程に基づき、3 件の慶弔見舞を行った。

## 9. 青年部関連

下記のとおり、青年部の例会行事に対し各種支援を行った。

令和 3 年

4 月 3 日：研修会&ワーク「2030 年を考える共創ワークショップ」

5 月 15 日：研修会「リアル半沢直樹の世界」

6 月 5 日：交流会「研究会の研究会」

7 月 3 日：ワーク「診断士の歩き方 2021」

8 月 27 日：交流会「青年部暑気払い～我々の熱気はコロナでは止まらない～」

10 月 23 日：ヤングリーダー講演「診断士のためのビジネスカジュアルセミナー」

11 月 13 日：現地視察「診断士×パラグライダー ～飛ぶ診断士！鳥気分を感じる観光業の今～」

12 月 11 日：交流会「もし中小企業診断士がアルコール片手に来年を語りあったら」

令和 4 年

1 月 15 日：研修会&ワーク「e-sports の会」

2 月 19 日：【企画募集！&卒業式】～青年部の新企画を考えてみませんか？～

3 月 26 日：講演&ワーク「あなたのアイデアが世界を変える！？

～死の谷を越えろ！ビジネスブースター～」

## 10. 企業会員プロジェクトチームの活動

中小企業診断士のファン作り、診断士が関与できる先を増やすこと、実習先の確保などを目的に、大阪府内の中小企業および個人事業主を対象とした企業会員制度が発足した。

## 11. 役員選任ルール策定プロジェクトチームの活動

「透明性・公平性と事業継続性のバランス」を重視した役員選任ルールを策定し、役員選挙管理委員会に引継ぎを行った。

## 12. 会議・行事に関係役員ほか随時出席・参加

月 日	会 議 ・ 行 事 名	出 席 者
令和3年5月19日	本部 理事会	北口 祐規子
令和3年6月15日	中小企業診断協会（本部） 定時総会	北口 祐規子
同上	本部 理事会	北口 祐規子
令和3年9月3日	本部 業務委員会・国際委員会合同会議	北口 祐規子
令和3年8月26日	本部 広報委員会	池田 朋之
令和3年9月8日	本部 登録機関委員会	横山 武史
令和3年9月24日	本部 理事会	北口 祐規子
令和3年11月4日	本部 中小企業経営診断シンポジウム	津田 敏夫
令和3年11月12日	近畿ブロック会議 (担当：和歌山庫県協会)	北口 祐規子 津田 敏夫
令和3年12月9日	本部 業務委員会	北口 祐規子
令和3年12月21日	本部 理事会	北口 祐規子
令和4年2月8日	本部 登録機関委員会	横山 武史
令和4年2月16日	本部 広報委員会	池田 朋之
令和4年3月10日	本部 業務委員会・国際委員会合同会議	北口 祐規子 小野 知己
令和4年3月17日	本部 理事会	北口 祐規子

## 広報委員会事業報告

### 1. 会報「中小企業診断士」の定期発行

年4回（4月・7月・10月・1月号）発行。

4月号は、「SDGs」に基づく中小企業支援や実際に中小企業診断士としてSDGsを意識した活動の紹介、7月号は前年度に続き「表彰を受けた研究会論文の趣旨」として、3研究会の論文要旨を掲載した。10月号は、「関西の地域資源を活用して未来にはばたく中小企業」と題し、4研究会と関わりのある意欲的な取り組みをしている中小企業を事例として取り上げ、寄稿いただいた。1月号は、副業する人を支援する立場と副業を通じて事業者を支援する立場という2つの側面から寄稿いただいた。

その他、協会活動等を紹介、会報はPDF化して全ページを当協会HPにアップした。また、会報誌の表紙に掲載する写真を会員から募集、選定を行った。

### 2. 「メールニュース」の定期配信

月1回（原則毎月10日）、計12回を配信。

### 3. ホームページの更新

登録研究会の変更に伴う更新を行うとともに、毎月開催し会報誌に要約を掲載しているスキルアップ研修の記事を「診断士が伝えるビジネスの勘所」として毎月更新、会員診断士の得意分野などネットを通じて発信した。

また、新型コロナウイルス感染症対策の支援施策情報ページの開設、更新を行った。

### 4. ホームページのリニューアルプロジェクトの運営

HPの更新から5年が経過しており、会員増強を意識した会員向けのHPから対外的な発信を意識したページにリニューアルする必要性が高まっているため、各委員会からメンバーを募り、プロジェクトチームを組成、PTメンバーを中心に各委員会の要望を踏まえて、コンセプトやコンテンツ、機能等について検討を行った。

### 5. 挟み込みパンフレットの定期更新

挟み込みパンフレットについて、定期的に情報修正を行った。

### 6. 会報誌のデータ化について

1969年に創刊した会報誌について、紙の状態で保管されているものをデータ化して保存し、協会の歩みを記録として残すことを検討した。

## 7. 本国会報「企業診断ニュース こんにちは、〇県協会」の原稿作成

本部の要請により持ち回り記事である各協会の活動内容紹介について、プロコン向けには「経営の健康診断サービス（士会）」、企業内診断士向けには「オンラインショートセミナー」について、原稿を作成した。

## 8. 委員会の開催

広報委員会の運営等に関する各種会議等を行った。

定例委員会 7回、編集委員会 8回 計15回

HPリニューアルプロジェクト 全体 5回、広報メンバーのみ 5回 計10回

## 受託事業委員会事業報告

### 1. 受託事業委員会開催

年度内に計 12 回開催した。

令和 3 年 4 月 9 日、5 月 13 日、6 月 11 日、7 月 5 日、8 月 5 日、9 月 7 日、  
10 月 5 日、10 月 27 日、11 月 29 日、令和 4 年 1 月 17 日、2 月 8 日、3 月 10 日

### 2. 中小企業診断士試験

#### (1) 令和 3 年度第一次試験

実施日 令和 3 年 8 月 21 日（土）、22 日（日）

会場	申込数
大和大学	1,957 名
大阪アカデミア	1,011 名
ホテル日航大阪	412 名
神戸ファッションマート	1,073 名

申込者数 合計 4,453 人（令和 2 年度 3,697 人、令和元年度 3,879 人）

実受験者数は全体で 1 日目、2 日目ともに約 63%

#### (2) 令和 3 年度第 2 次試験（筆記）

実施日 令和 3 年 11 月 7 日（日）

会場	申込数
大阪経済大学	1,697 名

実受験者数は全体で 約 96%

参考：令和 2 年度申込者数 1,267 人、令和元年度申込者数 1,110 人

#### (3) 令和 3 年度第 2 次試験（口述）

実施日 令和 4 年 1 月 23 日（日）

会場	申込数
ホテルシーガルてんぼーざん大阪	261 名

実受験者数は約 99%

参考：令和 2 年度申込者数 187 人、令和元年度申込者数 270 人

### 3. 実務補習

#### (1) 令和 3 年度夏期コース

	実施日	受講者数	参考： 令和 2 年実績
7 月コース	令和 3 年 7 月 2 日（金）～7 月 12 日（火）	7 班、42 名	8 班 48 名
8 月コース	令和 3 年 8 月 27 日（金）～9 月 6 日（月）	8 班、41 名	12 班 68 名
9 月コース	令和 3 年 9 月 17 日（金）～9 月 27 日（水）	10 班、55 名	7 班 38 名

(2) 令和3年度冬期コース

	実施日	受講者数	参考： 令和2年実績
2月5日間コース	令和4年2月4日（金）～2月14日（月）	12班 64名	20班 91名 ※
2月15日間コース	令和4年2月4日（金）～3月14日（月）	10班 52名	9班 48名
3月5日間コース	令和4年3月4日（金）～3月14日（月）	9班 57名	6班 26名

※2/5～2/15、2/19～3/1 合計

4. 理論政策更新研修

オンライン：10回、リアル：6回 合計16回を実施

研修実施日	開催形式	受講者数
令和3年7月8日(木)	オンライン	101名
令和3年7月17日(土)	オンライン	145名
令和3年7月29日(木)	リアル	112名
令和3年8月6日(金)	リアル	77名
令和3年9月4日(土)	オンライン	122名
令和3年9月12日(日)	オンライン	80名
令和3年9月30日(木)	オンライン	54名
令和3年10月9日(土)	オンライン	112名
令和3年10月19日(土)	オンライン	74名
令和3年11月20日(土)	リアル	75名
令和3年11月28日(日)	オンライン	86名
令和3年12月13日(火)	リアル	76名
令和3年12月18日(土)	オンライン	79名
令和4年1月29日(土)	オンライン	86名
令和4年2月8日(火)	リアル	52名
令和4年2月16日(水)	リアル	55名

受講者数 年間合計：1,386名



## 5. 個別診断実務従事事業

### (1) 春季コース

受講生が任意に希望するコースを選ぶ方式により、9 コース 46 名の受講があった（令和2年度 9 コース 47 名）。

### (2) 秋季コース

春期と同様の方法で、7 コース、40 名の受講があった（令和2年度 9 コース 46 名）。

## 6. 大阪経済大学 中小企業診断士養成課程

今期より、受託事業委員会の業務として以下の対応を行った。

実施日	実施内容
令和3年4月28日 公募締め切り	講師1名公募、山口透氏大経大推薦
6月16日理事会承認	横山氏、小野氏講師追加推薦
6月30日	3期講師委嘱確認
7月20日理事会承認	4期意向確認、18名の推薦（内、理事は風谷氏、小野氏、横山氏、秋氏）
9月13日理事会承認	4期面接審査員5名（内、理事は、横山氏、秋氏）の推薦
10月～11月	製造業演習・実習について公募し、講師4名の応募。中井勝博氏を選定会議、理事会承認をへて大経大に推薦
令和4年3月7日 講師への連絡	4期からの講師と大学の直接契約について講師の皆さんにご連絡

## 7. 本部主催の連絡会議

下記の通り出席した。

第1次試験事務連絡会議 6月16日（水） 左川 睦子、田原 勇也

第2次試験事務連絡会議 9月28日（火） 左川 睦子、原 繁巳、田原 勇也

第2次試験口述面接説明会 12月19日（日） 北口 祐規子、左川 睦子、原 繁巳  
但し、6月16日、9月28日はweb会議で実施された。

## 8. その他

委員会以外に、試験・実務補習・理論製作更新研修・実務従事などの打ち合わせ、および準備作業、説明会開催、リモート理論政策更新研修、リハーサルなど、随時実施した。

## 会員サポート委員会事業報告

### 1. 交流会の開催支援

新型コロナウイルス感染拡大防止のため未開催

### 2. 新歓フェスタ

令和3年4月4日オンライン開催 申込者数 307名（対前年+7名）、瞬間最大参加者数 250名

（参加者推移：平成30年度 265名、令和元年度 276名、令和2年度 246名：令和2年度よりオンライン）

### 3. 秋の歓迎会開催

令和3年10月10日オンライン開催 申込者数 181名（前年未開催）、瞬間最大参加者数 124名

（参加者推移：平成30年度 63名、令和元年度 82名、令和2年度未開催）

### 4. 新年互礼会

令和4年1月15日オンライン開催 申込者数 136名（対前年-12名）、最大瞬間参加者数 98名

（参加者推移：平成30年度 142名、令和元年度 178名、令和2年度 106名：令和2年度よりオンライン）

### 5. 合同交流会の開催

昨年度に続き新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

過去の参加者（平成28年度 27名、平成29年度 36名、平成30年度 38名）

### 6. 登録研究会

（1）38研究会が活動（前年から1増5減）参加者総数866名（前年比53名増、前々年比136名増）

No.	名称	備考	No.	名称	備考
1	ISO研究会		20	事業継続力強化・BCP研究会	
2	アプリ活用研究会		21	事業承継&ファミリービジネス研究会	
3	WEBマーケティング研究会		22	実践ITコンサルティング研究会	
4	エリアファイナンス研究会		23	実践イノベーション研究会	
5	観光・サービス経営研究会		24	住環境研究会	
6	企業再生研究会		25	組織開発研究会	
7	企業内診断士活性化研究会		26	W B P研究会	

8	企業リスクマネジメント(ERM)研究会		27	知的資産経営研究会	
9	技術向上研究会		28	中小企業人づくり研究会	
10	経営デザイン研究会		29	電機業界研究会	
11	原価管理研究会		30	農業経営研究会	
12	健康経営研究会		31	万博×未来社会イノベーション研究会	新設
13	コーチング研究会		32	ピザの会	
14	顧客満足経営(CSM)研究会		33	ビジネスゲーム研究会	
15	国際派診断士研究会		34	VR・AR研究会	
16	最先端ビジネス研究会		35	フードビジネス研究会	
17	サステナブル経営/SDGs研究会		36	プライベートバンク研究会	
18	サプライチェーン・マネジメント研究会		37	プレゼンスキルアップ研究会	
19	事業革新研究会		38	モノづくり活性化研究会	

(2) 論文の評価、表彰

	研究会名	論文名称
最優秀賞	該当なし	—
優秀賞	該当なし	—
努力賞	知的資産経営研究会	大阪府中小企業家同友会と取り組んだ知的資産経営支援
	最先端ビジネス研究会	中小企業のSDGsへのかかわり方

(3) 活動成果の評価、表彰

	研究会名	テーマ
優秀賞	サステナブル経営/SDGs研究会	SDGsに関わる学びと企業における実践の支援について
努力賞	サプライチェーン・マネジメント研究会	中小企業のデジタル化(企業間の連携)
	事業革新研究会	2021年経営革新、ビジネスモデルの研究

7. 分科会(業種別交流会)活動

- ・独立希望者の会
- ・不動産業界交流会

## 8. 会員限定Facebookグループ「ゆるつな」の終了

平成29年8月理事会に「報告事項」として報告し、スタートしたFacebookグループ「ゆるつな（メンバー288名）」について、「登録サークル制度」の開始等の理由により令和4年2月末をもって終了。

## 9. 登録サークル制度の開始

当協会会員の継続的な交流と親睦の場により会員間の関係強化を目的とする「登録サークル制度」を令和3年11月よりスタート。現在下記5サークルが活動開始。

No.	名 称	No.	名 称
1	大阪モルック中小企業診断士の会	4	診断士はクラフトビアバーにいる
2	筋トレ診断士サークル	5	ジビエでワイン（お酒）を楽しむ会
3	北摂診断士の会（石橋阪大駅を中心とした阪急沿線）		

## 10. 「ゆるつなカレッジ」の運営

診断士資格の活用方法修得や同期のつながり強化を目的とする学びの場「ゆるつなカレッジ」（第4期）を本年度は全回オンラインで実施し、50名の申込み（入学）があった。キックオフを含めて下記6回開催。

実施日	テーマ	ゲスト	受講者
令和3年 5月18日	キックオフ・オリエンテーション	津田副理事長	37
令和3年 7月15日	さあ、始動！それぞれの診断士（診断士の世界の概要）	北口理事長	45
令和3年 9月16日	企業内診断士の資格活用方法はひとつじゃない（企業内診断士の資格活用法）	四万谷 正和氏 但馬 久美氏（会員） 仲谷 陽介氏（会員）	42
令和3年 11月18日	中小企業診断士のマネタイズ！（診断士の稼ぎ方）	青木 宏人氏（会員）	41
令和4年 1月20日	どこまで“ゲンバ”を知っていますか？（診断士のスキルアップ）	高橋 佐和子氏（会員）	39
令和4年 3月8日	祝・卒業！新たな一步を踏み出そう！（同期のつながり強化と具体的な活動の立上げ）	北口理事長	39

## 研修委員会事業報告

令和3年度もコロナ禍にあつて、Zoomの積極活用によるオンラインセミナーの増強を図り、上期で877名、下期で649名、通期で1,526名にのぼる会員参加を頂き、研修事業を通じて当協会会員向けを中心にスキルアップ等に貢献した。テーマによっては参加費を徴収している。また、本年度からpaypal決済を研修申し込みフォームに追加し、有料オンラインセミナーでの申込から料金収受・名簿管理までを自動化する仕組みを導入した。

### 1. スキルアップ研修

当協会では毎月開催の研修定番メニューとして数十年継続している。主な講師は登録研究会からの選出や会員が務める。研究会成果発露の場や会員相互の研鑽の場でもある。参加費は無料。令和3年度は昨年度に続きZoomを積極活用した結果、全てのスキルアップ研修がオンライン開催となった。

実施日	テーマ	講師	参加者
令和3年 4月28日	中小企業の未来を考えるシナリオ・プランニングの使い方	古山 俊弘氏	53
令和3年 5月26日	小さな会社は仕組み化で成長する - ISOは会社の仕組みのテンプレート-	高野 淨氏	32
令和3年 6月23日	「大阪経済の情勢」(大阪府作成)の読み方	荒武 貞雄氏	48
令和3年 7月28日	多様な診断士チームにおける池田インスタントイノベーション支援	上野 浩二氏	60
令和3年 8月25日	中小企業のAI活用のススメ ～コロナ禍をサバイブする新規事業～	大萱 芳久氏	75
令和3年 9月22日	税理士&診断士ダブルライセンスの中小・小規模事業者支援方法	和泉 剛氏	42
令和3年 10月27日	診断士のためのSDGs(エスディージーズ)実践編	太田 宜志氏	57
令和3年 11月24日	中小企業への実践IT導入ABC	篠田 真氏 松尾 健治氏 古川 佳靖氏 左川 睦子氏	56
令和3年 12月22日	モノづくり加工技術のポイント	中小機構 ハンズオンマネージャー 植田 和憲氏	65

令和4年 1月25日	テレビパブリシティのリアル	森 雅人氏	33
令和4年 2月22日	ビジネスモデルキャンパスのブラッシュアップ ～バリュープロポジション（価値提案）の高め方～	井上 朋宏氏	53
令和4年 3月23日	あなたもできる複業	数本 優氏 荒井 達哉氏 田代 博之氏	57
		合 計	631

開催数 12 回、参加者総数 631 名（昨年度開催 11 回 733 名）

## 2. 土曜セミナーの実施

スキルアップ研修よりもテーマの自由度は高く、講師招聘の対象範囲も広げ、テーマに相応しい講師を招聘することになっている。土曜に実施することで、平日開催するセミナーより時間をかけて集合形式やワークショップ形式なども採用し、じっくり研修できる場としている。コロナ感染症対応もあり、オンラインでの開催が多くなったが、昨年度の4回開催から7回開催となり開催機会を増加させた。5月にはコロナ禍で経営者にもお役に立てるようなテーマでのオープンセミナー、9月には中小機構の専門家を招聘し、奈良県協会との共催セミナーを開催した。

実施日	テーマ	講 師	参加者
令和3年 4月17日	独立への道 セカンドキャリアで独立を果たそうとする方へのメッセージ【集合形式】	太田恵太郎氏	35
令和3年 5月15日	ポストコロナ時代のネット戦略【オンライン】	ソノサキニン株式会社代 表取締役 本木 敬裕氏	73
令和3年 6月26日	ITを活用しての独立と、中小企業のIT支援について ～IT企業勤務の経験を活かして中小企業診断士として活動するには～【オンライン】	株式会社ぎわい研究所 代表取締役 村上 知也氏	56
令和3年 9月11日	事業承継支援の概要・事例解説、法務・税務のポイント【オンライン】	中小機構近畿本部 天井 省二氏 辻本 希世士氏 杉本 雅彦氏	73
令和3年 12月4日	独立し働き甲斐も収入も倍にする！40歳までに独立を目指す方に向けて【集合形式】	佐々木 千博氏	11

令和4年 2月19日	プロに習うブランディングの創り方【集合形式】	株式会社 MERRY BEETLE 代表取締役 志波 大輔氏	22
令和4年 3月12日	オンラインセミナー講師養成講座 ～受講者が前のめりになる話し方、魅せ方、教え方～ 【オンライン（有料）】	大倉 啓克氏	11
		合計	281

開催数 7回 参加者数 281名（昨年度開催4回 152名）

### 3. オンラインショートセミナー

Zoomを前提とした平日夜間に気軽に取り組める約1時間のオンラインのショートセミナーを随時企画・実施している。

実施日	テーマ	講師	参加者
令和3年 4月20日	いまさら聞けない「商標出願」～診断士の基礎知識～	藤本 正一氏	29
令和3年 5月18日	タイムマネジメント	福田 達夫氏	33
令和3年 6月15日	診断士のための日本経済新聞活用法	川口 裕樹氏	77
令和3年 7月9日	RPA導入による組織力強化とリストラの関係	柚木 正人氏	46
令和3年 7月30日	「MMT(Modern Monetary Theory)」という考え方を学ぶ	今城 偉賀氏	36
令和3年 8月24日	「イノベーション活動の組織的パワーアップ」でコロナに打ち克とう	三浦 敬一氏	33
令和3年 9月8日	診断士の経営者が上場まで果たしたその歩み	BCC株式会社 代表取締役 伊藤 一彦氏	76
令和3年 10月14日	いまさら聞けない在庫管理の基礎と『中小企業診断士の武器となる在庫経営』	林 正人氏	90
令和3年 11月16日	経営に生かす地政学入門	松尾 光真氏	30
令和3年 12月10日	今さら聞けない「企業内診断士をしながら個人事業主になるとは？」そのメリットとデメリット	福嶋 康德氏	46

令和4年 2月15日	今さら聞けない 「中小企業経営診断システム（McSS）」とは	一般社団法人CRD協会 松本 洋正氏 (千葉県中小企業診断 士協会会員)	77
令和4年 3月17日	弁護士は見た！海外取引の落とし穴！	大阪弁護士会 山口 聡子氏 中峯 将文氏	41
		合計	614

開催数 12回 参加者総数 614名 (昨年度開催数 8回 参加者総数 533名 )



## 連携事業委員会事業報告

国際化・グローバル対応に関する事業、関係機関・他士業・他都道府県協会などとの連携に関する事業、中小企業診断士の日イベントの開催支援を中心に委員会活動を行った。

### 1. 委員会の開催

連携事業委員会 年度計 15 回開催

### 2. 国際化・グローバル対応に関する活動

#### (1) 海外研修旅行

コロナ禍のため、リアルでの開催中止を決定。中小企業診断士の日記念イベントで、海外に関するコンテンツを提供するとした。

#### (2) グローバルワーキングチームの設置

診断士の日イベントのコンテンツを検討するグローバルワーキングチーム（以下、GWT）を設置した。年度計 3 回開催。

### 3. 関係機関・他士業・他都道府県協会・診断士会との連携

#### (1) 大阪弁護士会との連携

コロナ禍のため、令和 3 年度の交流は中止となった。

大阪弁護士会国際委員会「中小企業の海外取引のトラブルに関する講義」のセミナー開催の依頼があった。（研修委員会の主催でセミナー開催）

#### (2) 日本弁理士会関西会との連携

打合せ、ディスカッションなどを年度計 6 回実施した。

昨年コロナ禍で中止となった弁理士会主催の研修を 10 月に開催。

大阪の地域団体商標（堺線香、堺刃物）の研究を実施。

#### (3) 日本弁理士会関西会との連携

関西大阪万博への取り組みについて、情報交換を行った。

診断士の日イベントへの登壇を依頼した。

#### (4) 大阪産業局との情報交換

連携支援について、情報交換を行った。

#### (5) 東京協会国際部への情報提供

東京協会国際部長を通じて、診断士の日イベントの案内を依頼

（東京協会国際部及び東京協会登録研究会ワールドビジネス研究会への案内）

#### (6) 大阪中小企業診断士会との連携

診断士会・企画部との情報交換を行う打合せなどを年度計 1 回実施した。

#### 4. 中小企業診断士の日記念イベントの開催

令和3年11月3日（水）に診断士会と当協会で共同してオンラインで中小企業診断士の日記念イベント「ウィズコロナ時代 中小企業とあゆむ診断士」を開催した。

（申込者 335 名（診断士 262 名、診断士以外 73 名））

（参加者 282 名（10 分以上の視聴者））

テーマ「ウィズコロナ時代 中小企業とあゆむ診断士」

第1部：基調講演

1. 「ピンチをチャンスに」ウィズコロナ時代、大阪の反転攻勢は観光から！

公益財団 大阪観光局理事長 溝畑 宏 氏

2. 大阪経済のレジリエンスと診断士への期待

関西経済同友会 代表幹事 生駒 京子 氏

第2部：セミナーセッション

【メイン会場】

1. スペシャルセミナー特別対談「ウィズコロナ時代の中小企業経営革新」

TV 東京”カンブリア宮殿” 登場 万松青果 中路会長と北口理事長対談

2. 診断士と土業の連携紹介（多様な連携と、新たな技術士会との連携開始）

3. 大阪中小企業診断士会「大阪/関西万博に向けて」

【研究会文化祭会場】

当協会登録研究会による、研究成果発表を兼ねた専門セミナーを  
視聴者が自由に回れる（複数教室を訪問）形式発信

3 ルーム（教室） x 4 = 計 12 テーマを配信

（発表）

経営デザイン研究会、フードビジネス研究会、組織開発研究会、事業革新研究会、  
企業内診断士活性化研究会、ビジネスゲーム研究会、コーチング研究会、サステ  
ナブル経営/SDGs 研究会、知的資産経営研究会、実践イノベーション&エフェク  
ティブエーション研究会、プライベートバンク研究会、ピザの会

第3部：グローバルセッション

「ウィズコロナ、今、アジアはどう立ち向かっているか？」

1. JICA 現地拠点コーナー

アジアの JICA インド事務所からミニセミナー

現地のコロナ禍の状況と収束以降の展望等

2. アジア各地からコーナー

アジア各地から生中継（パネルディスカッション方式）

コロナ禍の中での現地の経済や生活の状況、企業の取組みをレポート。

日本側参加者と質疑応答

◆現地登壇（中国、台湾、タイ、シンガポール、ベトナム在住中小企業診断士）

3. 海外診断士会コーナー

海外地域診断士活動の代表例としてタイ診断士会の活動紹介

## 企業会員制度 PT 事業報告

企業会員制度を新たに設けるため、津田副理事長、林浩史連携事業委員長、石井誠宏連携事業副委員長、三宅真司会員、柴田将芳会員をメンバーに令和2年11月から活動を始めた。4月理事会にて正式発足の承認を得て以来、仕組み作りと募集活動を行った。

### 1. 企業会員制度の目的

- (1) 中小企業診断士の社会的地位向上
- (2) 中小企業診断士ならびに当協会のファン作り
- (3) 実習先の確保
- (4) 登録研究会活動等で診断士が関与できる企業を増やすこと

### 2. PT の開催

- (1) 令和3年4月7日
- (2) 令和3年5月13日（広報委員長・副委員長出席）
- (3) 令和3年8月25日
- (4) 令和3年9月29日

### 3. 活動内容

- (1) 登録研究会代表者向けアンケートの実施
- (2) チラシ作成（コンテンツ作成、デザイン会社への依頼、印刷等）
- (3) チラシ配布（大商ニュース同梱サービス 28,000部）

### 4. 活動成果

入会社(者)数 31

**会 員 移 動**  
(正会員・準会員・賛助会員)

* 期首会員数		1,114 名
* 期中入会数		111 名
	新規入会数	100 名
	移籍会員数 (転入)	9 名
	海外出張帰国者数	1 名
	賛助会員数 (追加)	1 名
* 期中退会数		79 名
	移籍会員数 (転出)	18 名
	退会・死亡・除籍会員数	59 名
	海外出張者数	2 名
* 期末会員数		1,146 名

<会員数についての補足>

期首会員数 1,114 名には令和 3 年 4 月 1 日に協会へ入会の 11 名は含まない。  
期末会員数 1,146 名には令和 4 年 4 月 1 日に協会へ入会の 7 名は含まない。  
期末でみると令和 3 年度は 1,114 名が 1,146 名になり 32 名の会員増加である。

## 第2号議案 令和3年度 決算報告承認の件

※決算報告書については、下記を別紙（PDFファイル）でご参照ください。

【貸借対照表】

【正味財産増減計算書】

【財務諸表に対する注記】

【財産目録】

## 第3号議案 役員選任の件

【理事候補者】 20名

石井 誠宏	上野 浩二 (※)	打上 紋	岡崎 永実子
北口 祐規子	桑山 政明	左川 睦子	田中 聡 (※)
津田 敏夫	土居 伊子 (※)	内藤 秀治	中井 勝博
中川 喜照 (※)	中島 篤 (※)	中嶋 聡	中本 美智子
林 寛 (※)	古川 佳靖	待谷 忠孝	柳瀬 智雄

【監事候補者】 2名

小林 俊文 (※) 福嶋 康德 (※)

(※) 印は新任、その他は再任